



今年の春繭相場は

三圓八九十錢位か

生産費三圓前後で済せば

春蠶期を控えての各農家は業者は前年の如き悲慘を恐るる昨年の繭價暴落に苦い體験めすとも濟む然しながら繭から自給自足に腹を決めて濟育一方に走つて矢鱈に繭相場に深甚な注意を拂つてゐる右に就て

消息通

の語る所に於ける此點の注意が肝要である

壹貫目

平均三圓八九十錢は前年の白繭三圓九十二錢黄繭四圓に比して相變らず相場安の様であるけれども現在の豫想價から見ると同價格は先行き大した

上値は

ない迄も下りはしまし而して昨年の繭安は高い採算の準備であつた關係から五圓六十五錢餘の生産費をかけてゐるが安値を見越す今年の生産費は遺り様

次第で

左記三圓前後に仕上るであらう爲に當

分會長

の開辭に次ぎ小泉理事の事業報告、藤田理事の四年度決算報告ありて役員改選に移り留任を満場から熱求められた四家分會長は一身上の都合を以て固辭せる爲め選挙の結果山崎清三氏

當選就

任承諾の後六年度豫算の審議終つて佐藤支部長の訓示あり時局柄上他に模範たるの故を以て在郷軍人の覺悟を高調せらるる會の終了後簡素な會食をなす午後五時盛會裡に散會

新川の改修工事は

夫役割で進捗する

昨日の委員会で決定したが更に二十七日本會議を開く

平町内外郷、飯野二ヶ村のを行ひ管理費及び水害豫防組合に於ける新川改修工事が前記兩村から負擔苦を訴へられて平町南東六年度以降の豫定工事を計の繼續事業に就き廿三日委員會を開いたことは昨報に

協議の

結果平町が室に開會すると

平町内小學

校の優等生

名譽の

一二分會

平と古河分會表彰さる

石城郡在郷軍人聯合分會は二十二日別項所報の評議會を開たが同席上に於て平

材料購

入費等の餘

林屋料

理店に燈樓

平支部

法廷に於て

酌婦の色香に迷ひ

農銀の低利資金借入れに印章を預けられた代書人

産業組合

愈よ設立

依頼さ

れた本縣農

記の如くされたが優等生は

▲第一校 尋卒 佐藤政雄、久保木武雄、長谷川元久、酒井英世、菅野正雄、中澤登、鈴木義雄、殿木隆之、青山新太郎、佐藤健夫、鈴木弘、小野幸雄、阿部順吉、酒井清一、阿部惣太郎、高野健、石川福太郎、伊藤傳一郎、武田恭三、中野久男、關内榮三、齊藤秀夫、萩野弘増子健一、佐藤光、廣木茂、木下良平、▲高卒 五十嵐喜八郎、佐藤忠一、會川伊重、小野照行、大山長松、高萩孝一、中村芳郎、大内道雄、菱沼郁夫、秋本勇三、猪狩和雄、伊藤頼弘

▲第二校 尋卒 大島幸子、田名網きみ、矢部ひで、山田智子、四家久子、松浦みき、和田登美子、長谷川しづ子、生田登志子、五十嵐錦子、江尻のぶ、芹澤藤子、吉田倫子、吉田部さだ、稻邊ゆき、田林雅子、只野とし、赤塚ちよ子、本庄はま子、鈴木たか子、河野いち、石

▲第三校 尋卒 男田中英男、邊辰雄、寺門友己、小野崎義己、酒井弘道、渡邊保一、松崎善次、鹽澤友吉、千葉忠雄、佐藤健治、根本健兒、鹿島幹司、同女有坂敏子、村上文、諸橋くに岡田澄、大樂明、中野雅子、橋ひさ、辰野和子、金成静枝、小野ゆわ

▲第四校 尋卒 男田中英男、邊辰雄、寺門友己、小野崎義己、酒井弘道、渡邊保一、松崎善次、鹽澤友吉、千葉忠雄、佐藤健治、根本健兒、鹿島幹司、同女有坂敏子、村上文、諸橋くに岡田澄、大樂明、中野雅子、橋ひさ、辰野和子、金成静枝、小野ゆわ

▲第五校 尋卒 男田中英男、邊辰雄、寺門友己、小野崎義己、酒井弘道、渡邊保一、松崎善次、鹽澤友吉、千葉忠雄、佐藤健治、根本健兒、鹿島幹司、同女有坂敏子、村上文、諸橋くに岡田澄、大樂明、中野雅子、橋ひさ、辰野和子、金成静枝、小野ゆわ

▲第六校 尋卒 男田中英男、邊辰雄、寺門友己、小野崎義己、酒井弘道、渡邊保一、松崎善次、鹽澤友吉、千葉忠雄、佐藤健治、根本健兒、鹿島幹司、同女有坂敏子、村上文、諸橋くに岡田澄、大樂明、中野雅子、橋ひさ、辰野和子、金成静枝、小野ゆわ

マルトモの商品券

紙質、綴型、すべて優秀、御贈答用、巻紙封筒(箱入)

小學生用 豚皮 一圓四十五錢、馬皮 一圓九十錢、牛皮 三圓三十錢

中學生用 背 一圓六十五錢

女學生用 各種 手提カバン

マルトモ食堂にも 共通御利用を

母コウ儀永々病氣中の處藥石其効無く三月二十四日午前零時死去仕候間此段生辱知諸君に申上候

追て送葬の儀は三月二十九日午後二時自宅出棺當町勝行院に於て佛式相替可申候

昭和六年三月二十四日

福島縣石城郡湯本町 比佐昌平



鯉の養殖 (六)

流水養殖法

損傷を受けた鯉は冬園ひを
なし次年徐ろに賣出す場合
にも斃れを出すことが多い
収量は普通放養量の十倍と
してゐるが、中には卅五倍
にも達する巧妙な飼養技術
者もある、然し尾數に於て
は一、二割の歩減りのある
ことは免れない、取揚げ
たものを翌年販賣しやうと
する時は冬園ひ池で越冬さ
せなければならぬ、之れは
各地暖冷に応じて適當な防
禦法を施してやるべきであ
つて販賣魚のみでなく種鯉
も放養の前年に購入した場
合は冬園ひをやらなければ
ならぬことは前にも述べた
通りである、冬園ひの要領
としては二乃至三坪の面積
で深さ六、七尺に蘆を竹棒
に張つて水面又は水中に浮
置し池水は極めて徐々に交
換して水位の低下や結氷を
防ぐのである、これには一
と坪の當り六十貫から七十
貫を超える程の收容も出來
る、しかし冬園ひをすれば
秋季取り揚げの時から翌年
三月頃までの間に一割五分
乃至二割位の歩減りがある
此の冬園ひの間に於ては
又「いたち」其の他の害敵に
對しても特に注意しなけれ
ばならない

賣産品良の童中様客街

山澤荷入物春

店服吳閑伊 (伊) 番

スペイン G.H.N 元 詰

甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥ 1.10

御婦人の方には少し水を加へて
召し上るご風味一そう佳良です

(中二)西村屋薬舗 (電三)

需應院入

院醫沼藤

番七〇五話電

第三回 産婆看護婦 生徒募集
一 卒業年限 兩科ヲ通ジテ一ケ年
一 入學資格 高等小學卒業又ハ同等以
上ノ學力有ル者へ無試験入學ヲ許ス
一 申込期間 四月八日に
平町一丁目 (電話三五七番)
石城 産科婦 學校
校長 應崎千代

ライト
寫眞館
平町搔搔小路
電話五三五番

會酒喇回二十第會友醸城石
(賞受等優)
銘酒
小錦
石城郡高久村
鈴木喜太郎
元造醸

諸毒下シの大妙藥
安流丸
特約山野遷藥局
平町五丁目角

會酒喇回二十第會友醸城石
(賞受等優)
銘酒
福鶴
石城郡高久村
本間佐源治
元造醸

表代城磐
酒銘
舎
美味經濟
ヤマザル醬油
山崎合名會社
番十話電

藤田女學校生徒募集
(1) 本科 五十名
(2) 裁縫專修科 百名
(3) 師範科 三十名
(4) 專攻科 二十名
(5) 本科、裁縫科第一學年補欠 若干名
右希望者ハ至急願書提出ノコト
詳細ハ本校宛學則請求セラルベシ
昭和六年三月
福島縣平町町
文部大臣 藤田女學校
認可
電話三二八番

都々逸セーコー(つゞく)
御存じないかや精幸堂を
共存共榮がモットーよ

會酒喇回二十第會友醸城石
(賞受等優)
銘酒
白馬の雪
石城郡平窪村
松本徳一
元造醸

價之低之
質之高之
和洋金銀
金銀屋
良品廉賣
藥店モト
本店
平町五丁目
番九話電

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町、電話五二三番
院長 醫學士 高久忠